

**製品名: SR-3D ウサギポリクローナル抗体**

**カタログ番号: APRab18251**

研究使用のみ

## 概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	50kDa

## 抗原情報

遺伝子名	HTR3D
別名	HTR3D; 5-hydroxytryptamine receptor 3D; 5-HT3-D; 5-HT3D; Serotonin receptor 3D
遺伝子 ID	200909.0
SwissProt ID	Q70Z44
免疫原	SR-3D 由来の合成ペプチド。AA 範囲: 10-90

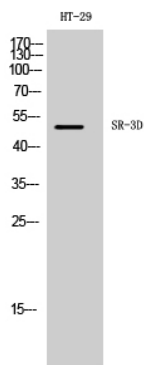
## 背景

この遺伝子がコードするタンパク質は、リガンド依存性イオンチャネル受容体スーパーファミリーに属します。この遺伝子は、神経伝達物質、細胞分裂促進因子、ホルモンとして機能する生体ホルモンである 5-ヒドロキシトリプタミン（セロトニン）のタイプ 3 受

容体のサブユニット D をコードしています。このホルモンは、不安、うつ病、片頭痛などの神経精神疾患に関連しています。セロトニン受容体は、活性化後にニューロンで迅速かつ脱分極的な反応を引き起こします。このタイプ 3 受容体のサブユニット C、D、E をコードする遺伝子は、3 番染色体上にクラスターを形成しています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2009 年 7 月]、機能: これは、神経伝達物質、ホルモン、細胞分裂促進因子として機能する生体ホルモンである 5-ヒドロキシトリプタミン (セロトニン) のいくつかの異なる受容体の 1 つです。この受容体はリガンド依存性イオンチャネルであり、活性化されると迅速な脱分極反応を引き起こします。陽イオン特異的ですが、それ以外は比較的非選択的なイオンチャネルです。類似性: リガンド依存性イオンチャネル (TC 1.A.9) ファミリーに属します。細胞内局在: HTR3A と複合体を形成しない限り、小胞体内に保持されと考えられます。サブユニット: HTR3A と 5 量体複合体を形成し、ホモ量体複合体は機能しません。組織特異性: 肝臓、胎児および成人の大腸、腎臓に発現します。

## 研究分野

## 画像データ



SR-3D ポリクローナル抗体を用いた HT-29 細胞のウェスタンブロット解析